

地域再生計画 事後評価書

(道整備推進交付金)

地域再生計画の名称：安全安心で魅力ある生活基盤の実現による住み続けたくなるまちづくり計画

計画期間：平成 29 年度～令和 3 年度

令和 5 年 8 月

印 南 町

地域再生計画（地方創生道整備推進交付金）事後評価調査

都道府県名	和歌山県	事業実施主体	和歌山県、印南町	地域再生計画名	安全安心で魅力ある生活基盤の実現による住み続けたいまちづくり計画
計画期間	H29～R3	評価責任者	印南町企画産業課長		

①地域再生計画に記載した 数値目標の実現状況	指標		基準値		中間目標値			最終目標値		事後評価	達成状況		最終目標値の実現状況に関する評価	
	指標 1	災害時救援物資輸送ルートの確保	1 1分	H28	1 1分	R1	1 1分	7分	R3		7分	○		指標 総数
	指標 2	災害時救援ルートの確保	5.04分	H28	5.04分	R1	5.04分	2.52分	R3	2.52分	○	6	6	既に整備が完了し、最終目標値を達成している。
	指標 3	地区避難路の確保によりスムーズな避難の実現	223世帯	H28	244世帯	R1	244世帯	310世帯	R3	310世帯	○			既に整備が完了し、最終目標値を達成している。
	指標 4	林業の振興の改善	19.67分	H28	19.67分	R1	19.67分	13.12分	R3	13.12分	○			既に整備が完了し、最終目標値を達成している。
	指標 5	道路整備による教育施設へのアクセス改善	16件	H28	16件	R1	16件	14件	R3	14件	○			既に整備が完了し、最終目標値を達成している。
	指標 6	経済活動の活性化	471人	H28	471人	R1	471人	490人	R3	490人	○			既に整備が完了し、最終目標値を達成している。
②地域再生計画に記載した 数値目標以外の波及効果の 実現状況	指標 1													
	指標 2													
③事業の進捗状況	事業名		整備量（その他の事業では取組内容）			事業の進捗状況に関する評価								
			計画	中間年度 (H・R)	最終実績									
特別措置を適用して行う 事業	町道整備事業（整備延長）		3,300m	920m	3,300m	既に整備が完了し、最終目標値を達成している。								
	林道整備事業（整備延長）		5,200m	2,863m	5,200m	既に整備が完了し、最終目標値を達成している。								
その他の事業	若者定住促進賃貸住宅等家賃助成事業		若者定住促進のため、賃貸住宅に入居する若者世帯に家賃の一部を助成。			町内の賃貸住宅に入居する若者世帯へ、家賃の一部を助成することにより、入居者の経済負担軽減を図り、若者の定住を促進している。								
	若者定住促進新築住宅等所得助成事業		若者定住促進のため、土地取得、住宅を新築、購入又は改築した方に費用の一部を助成。			町内において土地を取得、所有する土地に住宅を新築、購入又は改築した方に、費用の一部を助成することにより経済負担軽減を図り、若者の定住を促進している。								
	乳幼児医療費助成事業		乳幼児の健康と健やかな育成のため、保険診療による医療費の一部を助成。			保護者の経済的負担軽減と乳幼児の健康、健やかな育成を図るために、保険診療による医療費の一部負担金を助成し、子育て支援をしている。								
	こども医療費助成事業		保護者の経済的負担軽減と、子供の健康保持のため、保険診療による医療費の一部を助成。			保護者の経済的負担軽減と子供の健康保持及び増進を図るために、保険診療による医療費の一部負担金を助成し、子育て支援をしている。								
	子育ていなみっ子施策		子育てに係る経済的負担軽減のため、児童数に応じ保育料を半額又は無料。さらに、3～5歳児の副食費を無料。			保護者の経済的負担軽減を図るため、認定こども園、保育所等に入所する際、児童数に応じ保育料を半額又は無料にし、さらに、3～5歳児の副食費を無料にし、子育て支援をしている。								
	印南町自主防災組織支援事業		町民の自主的な防災意識高揚、自主防災体制確立のため、自主防災組織や防災資機材の整備への助成。			町民の自主的な防災意識の高揚を図るため、自主防災組織の活動に対して助成を行っている。								
	印南町産業振興団体補助事業		森林資源の維持管理のため、森林組合への補助。			経営合理化及び健全化の維持や組織強化により森林資源の維持管理を図るため、今後においても取り組んでいく。								
	自主防災会連絡協議会支援事業		自主的な防災活動を推進するため、自主防災会の相互交流等への支援。			町民の自主的な防災活動の促進や、町及びその他機関と協働して災害による被害防止・軽減を図るため、自主防災会の相互交流及び情報交換を支援している。								
計画外で独自に実施した 事業														

④評価方法	事後評価委員により、事後評価の実現状況に関する評価・検討を実施。（８月）
⑤事後評価の公表方法	印南町のホームページに掲載。
⑥計画全体の総合評価	・町道のハード整備の進捗により3路線が終わり、一時避難場所への時間が短縮でき、効果を発揮している。 ・林道のハード整備の進捗により間伐材の搬出における時間が短縮でき、効果を発揮している。
⑦今後の方針等	防災対策として整備した路線については、訓練等によりその効果の促進に努める。 教育施設へのアクセス改善につながった路線については、引き続き利用者の安全確保に努める。

(完了箇所図)

